

企 画 書

| | | |
|-------|---|--|
| 企 画 名 | ビーチクリーン 1 | |
| 日 時 | 令和2年9月26日(土) | |
| 場 所 | 近隣ビーチ | |
| 目 的 | 1.日頃遊んでいるビーチをきれいにする 2.ビーチにどんなゴミが落ちているのか知り、ポイ捨てや地球環境について考える 3.学生ボランティア(大学生)と交流を深める 4.新型肺炎拡大防止策により石垣旅行が延期。その他の行事も行えない状況のため、児童らの体験活動補完と、事前学習で学んだ石垣島の海的美しさに習い、地元のビーチをきれいにしようと“Litterati Japan オキナワ”に指導していただきながら清掃活動を行い、海を大事にする学習を行う。 | |
| 時 間 | 内 容 | 備 考 |
| 午前中 | 児童館で体を使った遊びや地域の児童らと交流。 | 協力団体: Litterati Japan (リテラティジャパン) |
| 14:30 | 昼食後ワークシートを記入。 | 職員:4名 M,I,T,O 【担当】 司会:O アイスブレイク:M 車両運転&弁当 受け取り:I カメラ:T |
| 14:45 | ・大学生(ボランティア学生)への質問を考える。 ・ビーチクリーン終了後には感想を記入することを伝えておく。 | |
| 15:00 | ・弁当注文。 | |
| 15:20 | リテラティ、保護者が当拠点へ集合。 | |
| 16:00 | オリエンテーション(15分) | |
| 16:05 | ・ゴミ拾いの説明(分別等)アイスブレイク。 | |
| 16:20 | 当拠点を出発、目的地(ビーチ)へ徒歩で移動。 | |
| 17:00 | ゴミ拾い開始(40分) ゴミ拾い終了、写真撮影。 当拠点へ戻る(ゴミは車両で運ぶ) 車両移動の際、担当者は弁当受け取って戻る。 ゴミを洗浄し、ブルーシートに広げて乾燥させる。 閉会式・解散 | |
| | ※事前学習など※ ・壁にビーチクリーン(清掃活動風景)の写真貼付。 ・「大学ってどんなところだろう」など大学生への質問を考え、まとめて作業終了後に質問コーナーを設ける。 ・開始直前に、めあて(ビーチクリーンの目的)の確認を保護者と一緒に考えてもらう。 | |

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

・ゴミを拾いながらビーチの見取り図にシールを張る作業を2つのチームに分けて行った。児童らはシールの数を競いあって積極的にゴミを見つけて拾う作業を行っていた。地元の海を綺麗にするという目的の元、笑顔で楽しそうにゴミを拾う姿が印象的だった。やってみてどういう気持ちになったのかを考えてもらうように職員も声掛けも行き、やる前とやった後の比較や、海をきれいにして魚や地球を守ることができたという嬉しい気持ちなどを引き出すことができた。

・保護者が3名ご参加してくださり、一緒に作業することで、自宅での違う姿を見てもらうことができた。1名の保護者から、ビーチクリーンをしている子どもの姿を見て、「これほどの活動を進んで行う

ことができるんだ！」と驚いた声があがっていた。職員と保護者で子どもへの共通理解や様々な話題で盛り上がり、コミュニケーションを図ることができた。

・大学生へのインタビューの時、ゴミ拾い以外の大学生活に向けての質問もあり、子ども達の視野を広げることができたように感じた。幼稚園児も、職員の手伝いなしに自分なりに質問し、答えを書くことができていた。

〈成功要因〉

・普段慣れ親しんでいる地元のビーチにこれほどのゴミがあったのかとの驚きと、それを自分たちできれいにしながら競争する作業の相乗効果が楽しさを感じたようだった。「また掃除したい」との声があがっていた。

〈課題〉

・当拠点とビーチの間、往復ルートの事前確認を行っていなかったため、細かな道を移動するさいに少し迷ってしまった。児童らの安全のためにも何度も通っている道であっても目的地までの移動は事前確認必須とする。

企 画 書

| | | |
|-------|---|---|
| 企 画 名 | ゴミ de アートワークショップ / ビーチクリーン 2 | |
| 日 時 | 令和 2 年 10 月 10 日(土) | |
| 場 所 | 当施設 | |
| 目 的 | 1.ビーチクリーンで拾ったゴミから創作物を生み出すことによって環境を考えるきっかけにする。 2.海ごみの形や色の面白さを感じながら、想像力を養う。 3.ボランティア学生とのやりとりで進学による可能性を広げる交流を深める | |
| 時 間 | 内 容 | 備 考 |
| 午前中 | ※事前準備:ブルーシート、名札、道具(のこぎり、ハサミ、カッター、きり、ボンド、延長コード) 9/26 のビーチクリーン時に拾ったゴミが乾いているか等をも確認。刃物等は作業直前に職員が出す。 | 協力団体: Litterati Japan (リテラティジャパン) 町田隼人氏(アート講師) |
| 12:40 | 児童館で体を使った遊びや地域の児童らと交流。昼食も児童館にていただく。 | 職員:4名 M,I,T,O |
| 13:00 | 児童館から当施設へ戻る。子どもたちと今日のめあて(目的)について確認。名札をつける。水分補給、排泄。 オリエンテーション(15分) ・講師紹介 ・リテラティよりワークショップの説明 | 【担当】 司会:O カメラ:T 子ども対応:MI |
| 13:15 | 作品制作(片付けも含め 1 時間 30 分予定) | |
| 14:45 | 作品完成(写真撮影) | |
| 15:00 | 閉会式 * 閉会式後感想を記入、おやつ | |

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

| |
|---|
| <p>・前回(9/26)行ったビーチクリーンで拾ったゴミを使い、海の生き物を制作。ゴミをアートに変身させ、お手本も説明書もなく自由に製作させる。見たこともないような生き物が生まれ、子ども達の豊かな発想をみる事ができた。</p> <p>・前回のビーチクリーン時に一緒に学生ボランティア(大学生)と一緒に作業することでさらに交流を深める事ができた。</p> <p>・道具の使い方を事前説明し、学生ボランティアの始動の元、作業を行った。カッターやのこぎりは、普段から当施設でも制作活動で使っているため、上手に使うことができていた。</p> <p>〈成功要因〉</p> <p>・お手本をみせないことで戸惑う児童もいたが、自由な発想を止めることなく、常に「面白いね！」や「すごい!」、「こんなものいるかもね～」などの声掛けをすることによってより豊かな発想に繋がっていた。</p> <p>〈課題〉</p> <p>・グルーガン利用で児童 1 名が軽いやけどを負ってしまった。慣れている作業ではあったが、刃物や熱を伴う道具の使用の際にはどのように注意するかを児童の特性を考えて担当することを話し合った。</p> <p>・閉会式で感想発表があり、発言したそうな児童に発表を促してもなかなか人前には出るには至らなかった。児童らが積極的に発表できる場創りが必要。普段からみんなの前で話せるような声掛けを職員が行っていく。</p> |
|---|

企 画 書

| | | |
|-------|---|---|
| 企 画 名 | ビーチクリーン 3 | |
| 日 時 | 令和2年12月12日(土) | |
| 場 所 | 近隣ビーチ | |
| 目 的 | 1.ゴミによる海洋汚染が海の生き物にどのような影響があるかを知る。 2.海をきれいにすることで、達成感や充実感を得る。 3.前回と比較し、今回のビーチの状況を把握する。 4.夏(9/26)と冬でのゴミの違いはあるかを考える。 | |
| 時 間 | 内 容 | 備 考 |
| 午前中 | 児童館で体を使った遊びや地域の児童らと交流。昼食も児童館にていただく。 | 協力団体: Litterati Japan (リテラティジャパン) |
| 12:20 | 当施設へ戻る。 | |
| 12:45 | ビーチに到着、グループに分かれ拾うゴミの確認 | |
| 13:00 | ビーチクリーン開始 | |
| 13:30 | ビーチクリーン終了 | 職員:M.I.O.T |
| 14:00 | 片付け&閉会式 | 司会:T |
| 14:30 | 当施設へ到着 | カメラ:O |
| | 雨天の時、他行事(Xmas イベント用など)の制作 | 児童対応:MI |

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

| |
|--|
| <p>・今回は海洋汚染問題を意識付け(写真掲示)してビーチクリーンを実施。事前学習の成果もあり、ゴミ拾いを積極的に行っていた。</p> <p>・開始時間にずれがあり、急遽広場で遊んで時間調整することになるが、臨機応変に対応できていた。</p> <p>〈成功要因〉</p> <p>・継続して行っていることと、事前学習の効果により、地元のビーチをきれいにしようとの意識付けが身に付きはじめている。また、ごみによって生き物がどのような影響を受けるかを理解しやすくなっており、継続して行うことの必要性を感じた。</p> <p>〈課題〉</p> <p>・寒さと強風で、途中で集中が切れ、ゴミを拾わず遊んでいる児童もいた。天候による児童の対応や作業内容に工夫が必要である。</p> |
|--|

2020年9月26日(土) ビーチクリーン



地図のどこにゴミがあったか
シールを貼ったよ



ボランティアさんに何を質問しようかな



拾ったゴミをみんなできれいに洗ったよ



少し道に迷ったけど、幼稚園児も最後
までしっかり歩きました。



2020年10月10日ゴミDEアート作品



2020年12月12日ビーチクリーン
風が強かったけどたくさんゴミを拾ってきれいになりました。

